

## 令和4年度 予算の概要等 (2022年度)



令和4年(2022年)7月  
北海道むかわ町

町長施政方針及び  
教育行政執行方針  
↓全文はこちら↓



【むかわ町公式ウェブサイト】

<http://www.town.mukawa.lg.jp/3357.htm>

おこ そこちから  
**耕そう！「むかわの底力」で  
わたしたちの未来へつなぐ**



「震災にも人口減少にもコロナ禍にも負けない、  
レジリエンス(復元力、回復力)を備え、いざというときの備えを固めるよう

『事前復興』(防災)と、未来に向けた『創造的復興・創生』  
のまちづくりを推進してまいります。」

むかわ町長 竹中 喜之(たけなか よしゆき)

☑ 令和4年度(2022年度)のむかわ町全会計の本予算総額は、143億2,700万円

☑ 町長施政方針、教育執行方針に基づく政策的な事業などを各会計に肉付け

前年度当初予算比較で8億8,700万円（6.6%）の増加

☑ 目指すまちの実現に向けて、主要な施策を基本政策ごとに予算を編成

☑ 町の財政状況は厳しさを増すことが想定される中においても、

課題を次世代に先送りせず、安定的かつ、持続可能な運営への第一歩

☑ 「人と自然が輝く清流と健康のまち」を理念として

「人とつながる、笑顔でつながる、未来へつながる むかわ」

の実現を目指します

（単位：億円）

	一般会計	特別会計	企業会計	合計
令和4年度 (2022年度)	97.74	26.69	18.84	143.27
令和3年度 (2021年度)	90.24	27.03	17.13	134.40
比較増減	+7.80	-0.34	+1.72	+8.87
増減率	+8.3%	-1.2%	+7.7%	+6.6%

# 令和4年度 (2022年度) 一般会計予算

## 歳入 歳出

(億円)

**令和4年度(2022年度)  
一般会計本予算総額  
97億7,400万円**

※各予算については、千万以下で四捨五入しているため、合算したときに合わない場合があります。

**町税** 対前年度 +1,800万円  
個人町民税、法人町民税の増加

**地方譲与税等** 対前年度+7,300万円  
森林環境譲与税、地方消費税交付金の増加

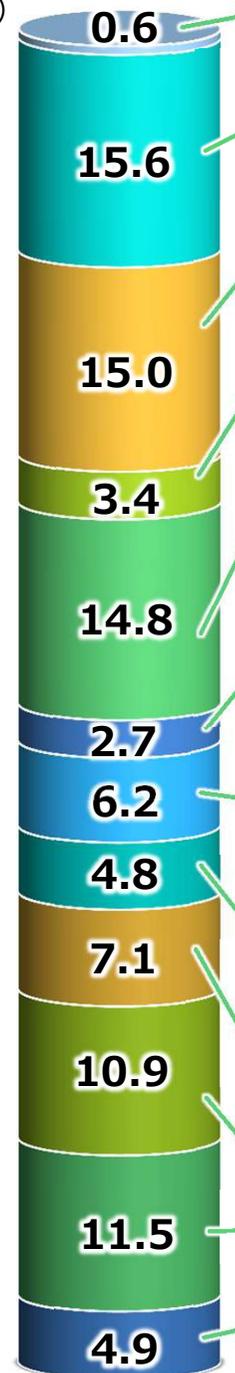
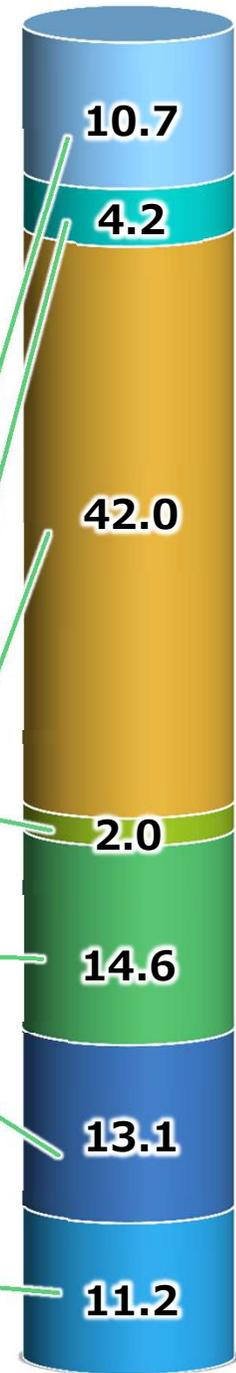
**地方交付税** 対前年度+2億5,000万円

**分担金、使用料等**  
対前年度 - 500万円

**国・道支出金** 対前年度 - 2,300万円  
道路・河川・林道等の事業規模による減少

**町債** 対前年度 + 1億4,900万円  
大型事業（ししゃもふ化場整備、穂別地区地域情報基盤テレビ設備更新）の財源で活用による増加

**諸収入等** 対前年度 + 2億8,700万円  
ふるさと納税による寄附金の増加、各事務事業執行に係る基金繰入金の増加



- 議会費** 対前年度 - 300万円
- 総務費** 対前年度 + 5億7,200万円  
新型コロナウイルス感染症対応事業、地域情報基盤テレビ設備更新、四季の館設備改修による増加
- 民生費** 対前年度 + 5,300万円  
新型コロナ関連事業、こども園運営支援による増加
- 衛生費** 対前年度 + 300万円  
ごみ収集BOX修繕助成拡充等による増加
- 農林水産業費** 対前年度 - 7,200万円  
予算は林業木材産業構造改善事業補助の減少、エゾシカ対策拡充、新たにししゃもふ化場運営費追加
- 商工費** 対前年度 + 2,800万円  
地域おこし協力隊増員、プレミアム付商品券拡充
- 土木費** 対前年度 + 1億8,900万円  
耐震改修促進計画・住宅マスタープラン策定、道路・河川整備事業、公営住宅改修等による増加
- 消防費** 対前年度 - 7,600万円  
胆振東部消防組合負担金の減少
- 教育費** 対前年度 + 1,200万円  
わんぱく運動教室事業拡充、レプリカ補修による増加
- 公債費** 対前年度 - 3,200万円
- 給与費** 対前年度 - 1,700万円
- 諸支出金等** 対前年度 + 9,300万円  
新型コロナ対策予備費、各公営企業補助金の増加

基本政策

01

ふ  
せ  
ぐ

# ポストコロナを見据え、 コロナ禍を克服するまちづくり

<今後4年間で予定している主な取組> ※新規取組は下線付  
新型コロナウイルスほか各種感染症対策、  
キャッシュレス決済の普及促進 等

【コロナ対策】

【事業名】「**新型コロナウイルスワクチン接種事業**」

【予 算】4,780万円

【概 要】新型コロナウイルス感染症の重症化予防を図るため、更なる追加接種（4回目）における国からのワクチン配給と体制確保により、速やかかつ円滑に住民への接種を実施する。

【コロナ対策】【町独自事業】

【事業名】「**子育て世帯への生活特別給付金事業**」

【予 算】4,107万円（国・道対象分 537万円、町独自分 3,570万円）

【概 要】コロナ禍やウクライナ情勢により、原油価格・物価が高騰し実施される、国の子育て世帯支援事業の支給対象外となった世帯の生活を支援するため、町独自で給付金を支給する。

# 子育てしやすく、健康で安心して暮らすまちづくり

基本政策

02

す  
ら  
し  
ま  
ち  
づ  
く  
り

<今後4年間で予定している主な取組>

※新規取組は下線付

妊産婦・子育て・高齢者支援、不妊患者の実質負担の軽減、全世代型地域福祉活動の促進、健康づくり・地域医療体制の充実、ケアラー支援条例の制定、(仮称)子育て応援基金の創設、保育士の確保・育成、保育人材支援一時交付事業、住宅マスタープランの改定、住宅リフォーム助成、子育て世代の住宅取得支援、民間賃貸住宅の建設助成等

【新規事業】【町独自事業】

【事業名】「認定こども園運営費等補助事業」

【予算】1,687万円

【概要】安定的・継続的な運営と児童の保育及び教育の充実、保育環境の向上を図り、地域における子育て支援につなげるため、両地区の認定こども園の運営を新たに町独自で支援する。

【町独自事業】

【事業名】「子育て支援医療費還元事業」

【予算】850万円

【概要】安心して子育てできる環境をつくるため、18歳までの医療費自己負担分をむかわ町金券にて全額還元する。

6月補正予算で可決された政策的な事業を中心に掲載しています。詳細等は担当課までお問い合わせください。

基本政策

03

まもる

# 災害に強く、 安全で美しいまちづくり

<今後4年間で予定している主な取組>

※新規取組は下線付

胆振東部地震からの復旧・復興、事前復興計画の策定、国土強靱化、各種インフラ整備、日本海溝・千島海溝沖巨大津波対策、ゼロカーボン北海道の実現、テレビ向け情報配信プラットフォームの構築、各種タイムラインの運用、耐震改修計画の策定、ゼロカーボンシティ宣言、脱炭素社会推進基金の設置、(仮称)防災キャンプ、地域公共交通計画の策定、公共施設総量の適正化等

【新規事業】【町独自事業】

【事業名】「**地域情報通信基盤テレビ設備等更改事業**」

【予算】2億9,949万円

【概要】難視聴地域の穂別地区において、安定したテレビ配信サービスを継続し、情報格差の是正と災害により強いまちづくりを推進するため、老朽化した地上デジタル放送設備等の更改を実施する。

【新規事業】【町独自事業】

【事業名】「**高度無線環境整備支援事業**」

【予算】712万円

【概要】穂別地区において、令和4年4月からNTT東日本による光インターネットサービスの提供が開始されたことから、町によるサービスから民間サービスへの移行に係る経済的負担の軽減を図るため、所定の費用を助成する。

# 産業とまちに活力があり、 笑顔を広げるまちづくり

基本政策

04

はたららく

<今後4年間で予定している主な取組> ※新規取組は下線付

農林水産商工業振興、森林環境譲与税の活用、  
ししゃもふ化場新設及びふ化事業の効果的实施、  
水田活用直接支払交付金制度の見直し対応、  
起業力耕上促進事業制度の改善・拡充、  
まちなか再生基本計画及びまちなか再生プロジェクトの推進等

【新規事業】【コロナ対策】【町独自事業】

【事業名】「**農業・漁業物価高騰等緊急支援事業**」

【予算】5,771万円

【概要】農業者及び漁業者に対して、原油価格・物価高騰の影響で、大幅に高騰した各種経費に対する支援により、持続した経営の推進を図る。

【コロナ対策】【町独自事業】

【事業名】「**プレミアム商品券発行事業**」

【予算】3,010万円

【概要】コロナ禍や物価高騰等の影響を受けて悪化する町内の経済循環の回復を図るため、町商工会が実施するプレミアム商品券発行事業を支援する。

6月補正予算で可決された政策的な事業を中心に掲載しています。詳細等は担当課までお問い合わせください。

基本政策

05

ま  
な  
づ

# 学びを通して、 多様な人材を育てるまちづくり

<今後4年間で予定している主な取組> ※新規取組は下線付  
むかわらしさを活かした特色ある教育（むかわ学）、  
コロナ禍における学習環境整備、アフターGIGA 等

【新規事業】【コロナ対策】【町独自事業】

【事業名】「地元食材を活用した食育推進事業」

【予 算】121万円

【概 要】本町の恵まれた自然から育まれた農林水産物への関心や理解、感謝の気持ちを深めるため、農漁業体験や地元食材を活用したメニュー開発、学校給食への地元産食材を活用し、産業振興を図る。

【町独自事業】

【事業名】「夢叶輪(むかわ)公営塾運営、大学等進学奨励事業」

【予 算】1,427万円

【概 要】北海道で初のノーベル化学賞を受賞した北海道大学名誉教授 鈴木 章 氏の出身地として、世界へ力強く羽ばたく児童生徒を育成するため、大学等への進学奨励金の支給や中高生向けの夢叶輪(むかわ)公営塾を運営する。

# 様々なつながりを活かし、 輝く未来をつくるまちづくり

基本政策

06

つ  
な  
が  
り

＜今後4年間で予定している主な取組＞

※新規取組は下線付

恐竜ワールド構想の推進、関係人口の創出・拡大、地域商社との連携、  
地域課題解決・未来志向型の博物館再整備、かわまちづくり計画の策定、  
ふるさと納税寄附金の充実・工夫、合併20周年記念事業等

【新規事業】【町独自事業】

【事業名】「共に<sup>つく</sup>創るまちづくり事業」

【予算】300万円

【概要】町の未来設計図である「第2次むかわ町まちづくり計画」において、重点的に取り組むこととしている「地方創生」「まちなか再生(震災復興)」「タウンプロモーション」に資する公益性のある事業を支援し、町民・事業者・行政等が一体となったまちづくりを加速化させる。

【町独自事業】

【事業名】「恐竜プロジェクト事業」

【予算】3,399万円

【概要】恐竜ワールド構想の実現に向け、町内外の機運醸成、周遊観光の促進、産業振興等の推進を図るため、地域商社等の関係団体と連携しながら地方創生事業の柱として、まちの魅力向上と関係・関心人口の創出・拡大につながる取組を行う。

6月補正予算で可決された政策的な事業を中心に掲載しています。詳細等は担当課までお問い合わせください。



# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



むかわ町は  
持続可能な  
まちづくりを  
進めています



## むかわ町公認キャラクター むがるん

顔は甘くて美味しい「ほべつメロン」。  
頭をかじっているのは  
穂別地区で発見された「クビナガリュウ」。  
むかわの野菜「レタス」のバッグには  
好物の「生干しシシャモ」が入っているよ。

「町長施政方針」及び「教育行政執行方針」の全文は、  
むかわ町公式ウェブサイトに掲載しています。

【むかわ町公式ウェブサイト】<http://www.town.mukawa.lg.jp/3357.htm>

